# Press Release

令和7年11月10日(月)午後4時 宮崎県豚熱防疫対策本部

# 野生イノシシへの豚熱経口ワクチンの定期散布(秋期2回目)の実施について

これまでの野生イノシシの豚熱野外株陽性確認状況を踏まえ、豚熱経口ワクチン定期散布 (秋期2回目)を実施します。(1回目の散布は10月16日~17日に実施済み)

## 1 散布開始日

令和7年11月12日(水曜日)

### 2 散布場所

都城市、小林市、高原町、宮崎市、綾町

#### 3 散布の概要

別紙のとおり

※ 散布計画については、天候、現地の状況等の諸事情により変更される場合があります。

#### 4 現地での取材について

野生イノシシの誘因に影響を与えるとともに、本病のまん延を引き起こすおそれがあることから、現地での取材は、控えていただきますようお願いします。

<u>豚熱経口ワクチン散布が終了しましたら、再度プレスリリースするとともに、散布作業等の様</u> 子の画像を県から提供する予定です。

#### 5 県民の皆様へ

野生イノシシは警戒心が強いため、豚熱経口ワクチンの摂取に影響を与えるおそれのある散布 地域への立ち入りや、豚熱経口ワクチンの人為的な持ち出し等は控えていただきますようお願い します。

#### 6 その他

- (1)経口ワクチンを摂取したイノシシに由来する食品の安全性は、食品安全委員会で評価されています。
- (2) 我が国ではこれまで豚肉を食べたことにより、豚熱が人に感染した例は報告されていません。
- (3) 生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより混乱することがないよう御協力をお願いします。
- (4) 本県では、昭和55年以降養豚農場での豚熱は確認されていません。

問い合わせ先

宮崎県農政水産部畜産局畜産振興課・家畜防疫対策課

電話番号:0985-26-7140

担当:金子、黒木

